



多くの家族連れで賑わいをみせた
「もったいない市」

リサイクルの輪を広げよう

第32回もったいない市

地球環境を考える会（鈴木静子代表）主催のフリーマーケット「もったいない市」が4月29日、阿仁前田地区の四季美術館イベント広場を会場に開催されました。

この市は、必要とされて生み出された「もの」たちを「ゴミ」にしてしまわないようにというリサイクル運動の一環として始められ、今年で18年目になります。

会場内には、衣類や日用品の他、手作りの品が並び、訪れた買い物客は品定めをして購入していました。

また、北の杜音楽団による野外コンサートも行われ、会場はゴールデンウィークの初日で好天に恵まれたこともあり、多くの家族連れで終日賑っていました。



贈られた花束を手にする
左：湊、中：小林、右：高橋の3選手

高橋・小林・湊の3選手を激励

トリノ五輪選手をたたえる夕べ

トリノオリンピックで活躍した本市出身の高橋大斗、小林範仁両選手、そして今年1月の全日本学生スキー選手権大会で優勝した湊祐介選手の活躍を称える「トリノ五輪選手をたたえる夕べ」が4月28日、市中央公民館で開かれ、3選手の活躍を称えるとともに、今後の飛躍に向けて激励しました。

来賓のあいさつ後、3選手を小学校時代から知る松岡善則・体協副理事長をコーディネーターにトークショーが行われ、色々な質問に3人がそれぞれ自分の思いを述べていました。今後の世界での活躍と、市出身の3人が一緒にバンクーバーオリンピックに出場することを期待し、市民みんなで応援しましょう！



地域産材を利用した桃栄多目的集会施設

地域産材・集成材を使用

桃栄多目的集会施設

昨年からの工事が進められていた桃栄多目的集会施設の竣工式が、4月9日に同施設で行われました。

同施設は秋田杉をはじめ地域木材の需要拡大を計り、そして、木材利用のシンボルとなるような公共施設として「秋田の木・利用推進木造公共施設等整備事業」により建てられ、施設内は、約43畳の大広間をはじめ、8畳の和室2室、調理室、トイレなどが備えられ、バリアフリーにも対応しています。

また、地震などの横揺れや積雪に強く、広い間取りを確保できることから、天井部分の木材を山型に組んでいくのが特徴的な合掌造りという工法を採用しています。



多くの登山愛好者で賑わった森吉山山開き

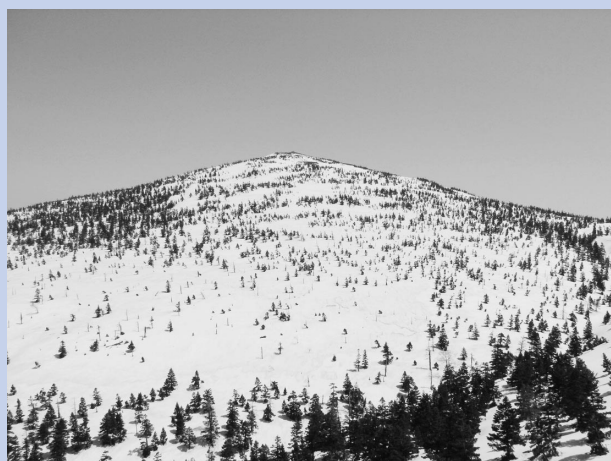
今年1年の安全登山を祈願

森吉山山開き

夏山シーズンの幕開けを前に5月3日、森吉山山開きが現地で行われ、登山愛好者約100人が参加し、快晴に恵まれた絶景の大パノラマを満喫しました。

今年は記録的な大雪により、積雪量はおよそ2倍、森吉スキー場駐車場からスキー場コースを登り、一ノ腰を経て森吉神社までの約4キロを各自のペースで楽しんだあと、今年1年の無事故・安全を祈願しました。

森吉山は「花の百名山」に数えられ、様々な高山植物が咲き誇ります。6月上旬から、シヨウジョウバカマ、アカモノなどがひっそりと花を咲かせシーズンの最盛期へと導いてくれます。



森吉神社付近から山頂を望む

山頂へは8ルートありますが、5合目付近の「こめつが山荘」まで車で行ける「様田コース」は、7合目の一ノ腰、前岳・森吉神社を経由して山頂を目指すコースで、子どもや年配者が比較的気軽に登れると人気があります。こめつが山荘（自炊宿泊1470円、休憩無料、申し込み・お問い合わせは妖精の森 ☎76-2107）は、このコースの登山ベースとなります。

このコースの他に「阿仁ブナ帯コース」「奥森吉ヒバクラコース」などの人気コースがありますので、詳しくは「北秋田市商工観光課 ☎62-6639」へお問い合わせください。

また、6月4日には、阿仁側からの山開きが行われるほか、6月10日からは「花の百名山ゴンドラ運航」が始まります。



桜の手入れをする会員（阿仁河川公園内）

子どもや孫に残す町づくりを

阿仁河川公園桜の植樹祭

穏やかな陽気となった4月30日、阿仁河川公園で桜の植樹祭が行われ、会員約30人が豪雪で折れた枝の処理や追肥、草取り作業などに汗を流しました。

この植樹祭は、阿仁ライオンズクラブ、阿仁グリーンクラブなどが「子どもや孫にのこす町づくりを」という思いで、17年前から緑地公園、河川公園に合せて約170本の桜（ソメイヨシノ）を植樹しているものです。

毎年、会員らの行き届いた手入れのおかげで、両公園は見事な花を咲かせ、多くの人たちの目を楽しませてくれます。